

# 再処理工場が発生が予想されるトラブル等とその対応 (No.3-42)

件名	制御盤のコンピュータ基板のコネクタ接続不良による故障																		
事象の概要	<p>(1) 発生場所: 機器 前処理建屋(クーティリティー系を除く): 現場制御盤</p> <p>(2) 設備の概要 機器の動作を制御するためのコンピュータ。</p> <p>(3) 発生の状況 通常運転時</p> <p>(4) 概要 運転員の巡視点検時に、生産系制御盤のコンピュータ基板のコネクタ部に接触したことにより、接続不良が生じたことによる故障。 * 他の建屋も含め同種の機器においても、同様な事象の発生が予想される。</p> <p>(5) 原因 巡視点検時に誤接触する作業ミス。</p>																		
事象による影響	<p>(1) 工場外への影響 <b>工場外への影響は生じない。</b> 放射性物質を除去するフィルタ等を有する前処理建屋の換気設備が稼働している室内での事象及びそれに伴う復旧作業であり、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。なお、本事象は放射性物質の漏えいを伴うものではない。</p> <p>(2) 安全性への影響 <b>安全上の問題は生じない。</b> 制御盤のコンピュータ部は二重化しており、故障を検知すると直ちに正常コンピュータ側に切り替わり、設備は正常な状態を維持できるため、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。</p> <p>(3) 作業員への影響 <b>作業員への影響は生じない。</b> コンピュータ基板またはコンピュータ基板のコネクタ接続不良の復旧作業は、放射性物質を直接扱わないエリアでの作業であり、作業員への影響は生じない。</p> <p>(4) 他工程への影響 <b>他工程への影響は生じない。</b> 制御盤のコンピュータ部は二重化しており、故障を検知すると直ちに正常コンピュータ側に切り替わり、設備は正常な状態を維持できるため、他工程への影響は生じない。</p>																		
対応の概要	<p>(1) 正常にコンピュータが切り替わっていることを確認する。</p> <p>(2) 故障側コンピュータをシステム除外した後停止する。</p> <p>(3) コンピュータ基板の点検またはコネクタの点検・不良箇所の復旧作業を行い、コンピュータを起動する。</p> <p>(4) コンピュータの機能が正常であることを確認し復旧する。</p>																		
公表区分*1	毎月集約して月1回公表(ホームページへ掲載)																		
情報区分*1	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">トラブル情報</th> <th colspan="3">運転情報</th> </tr> <tr> <th>A情報</th> <th>B情報</th> <th>C情報</th> <th>ごく軽度な機器故障</th> <th>清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</th> <th>不適合等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	トラブル情報			運転情報			A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等						
トラブル情報			運転情報																
A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等														

### 事象概要

拡大図(側面図)

コネクタ部接続不良により、基板の故障発生

**復旧方法**

定められた操作手順に従い復旧操作をして復旧

**トラブル等に伴う設備への影響範囲**

運転を継続しながら復旧

\*1 『A情報』:安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、 『B情報』:事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、 『C情報』:A、B情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象